

◇◇ <文字式 等式・不等式で表す> No. 1 ◇◇

・次の文の内容を、等式または不等式で表しなさい。

- (1)  $x$  に 6 を加えると  $y$  になる。  
 ◇日本語の文↑と、文字式が表している内容、同じだよね！よく見比べてね → (  $x + 6 = y$  )
- (2)  $x$  に 6 を加えると  $y$  より大きくなる。  
 ◇これ↑とこれ↓の違い！とても重要！！文字式をよく見て意味を考えてね。 (  $x + 6 > y$  )
- (3)  $x$  に 6 を加えると  $y$  より 3 大きくなる。  
 (  $x + 6 = y + 3$  )
- (4)  $a$  から 3 を引くと、9 に  $b$  を加えたものになる。  
 (  $a - 3 = 9 + b$  )
- (5)  $a$  から 3 を引くと、9 に  $b$  を加えたものより小さくなる。  
 (  $a - 3 < 9 + b$  )
- (6)  $a$  から 3 を引くと、9 に  $b$  を加えたものより  $c$  小さくなる。  
 (  $a - 3 = 9 + b - c$  )
- (7)  $x$  を 3 倍して 5 を引いた数は  $y$  である。 ◇「 $x$  を 3 倍」=  $x \times 3 = 3x$  ね♪  
 (  $3x - 5 = y$  )
- (8)  $x$  を 3 倍して 5 を引いた数は  $y$  以上である。  
 (  $3x - 5 \geq y$  )
- (9)  $x$  を 3 倍して 5 を引いた数は  $y$  より 4 大きい。  
 (  $3x - 5 = y + 4$  )
- (10)  $a$  の 2 倍は、-12 の  $b$  倍になる。  
 (  $2a = -12b$  )
- (11)  $a$  の 2 倍は、-12 の  $b$  倍以下になる。  
 (  $2a \leq -12b$  )
- (12)  $a$  の 2 倍は、-12 の  $b$  倍より 6 小さい。  
 (  $2a = -12b - 6$  )
- (13) 1 冊 120 円のノート  $x$  冊の代金は、1 個  $y$  円の消しゴム 5 個の代金と同じになった。  
 (  $120x = 5y$  )
- (14) 1 冊 120 円のノート  $x$  冊の代金は、1 個  $y$  円の消しゴム 5 個の代金より多かった。  
 (  $120x > 5y$  )
- (15) 1 冊 120 円のノート  $x$  冊の代金は、1 個  $y$  円の消しゴム 5 個の代金より 60 円多かった。  
 (  $120x = 5y + 60$  )
- (16) 1 冊 120 円のノートを  $x$  冊と 1 個  $y$  円の消しゴムを 5 個買うと、代金は 500 円より多くなる。  
 ↑この(16)を文字式で正しく表せたら、だいぶ慣れてきた…と言えるかも(^o^)b (  $120x + 5y > 500$  )